



こんにちは！第38号は、11月から12月にかけて、丸高生が参加したさまざまな活動を紹介します。

総合的な探究活動の時間

1年 <ようこそ先輩>

11月18日、地域で活躍している本校の卒業生をお招きし、仕事の内容や必要な知識などをお聞きし、先輩方と地域の課題について考えました。

1年 橋本 雪月さん (丸岡南中出身)



私はようこそ先輩に参加してヨガ療法士の方の講座を選択しました。お話を聞いて、思っていた仕事と違っておもしろかったし、とても勉強になりました。お話の中で、いろいろなヨガをして心を落ち着かせたり、呼吸の仕方を教えていただいたり、とても楽しい講座でした。私はこの活動を通して職業について真剣に考えることができました。



2年 <坂井市議会議員との意見交換会>

11月18日、地域活性化に向けて取り組む生徒の活動内容について坂井市議会議員の方と共有し、今後の活動について議員の方からアドバイスを頂きました。



<第41回近畿高等学校総合文化祭滋賀大会>

11月13日に放送部、11月20日に書道部の生徒が参加しました。

近畿高等学校総合文化祭に参加して

2年 柴田 航輝さん (丸岡南中出身)



丸岡高校はビデオメッセージ部門に参加しました。丸岡高校が取り組んでいるMプロジェクトを紹介できてよかったです。

また他県の作品もとても感性豊かなものばかりで、校内での活動とは違う貴重な体験となりました。



3年 東角 奈星さん (丸岡中出身)



展示されていた作品を見て刺激を受け、もっと上手になりたいと思いました。また、交流活動では、初めて使うような筆で書いたり、初めての技法を学んだりしてとても有意義でした。今になって、挑戦をしてみても良かったなと思います。挑戦することは大切だと痛感しました。今回参加して本当に良かったです。



祝！全日本剣道選手権大会準優勝



本校教員の林田匡平先生が第69回全日本剣道選手権大会で準優勝しました。福井県勢で初の決勝進出です。1年生の担任として、剣道部顧問として本校の生徒を指導しながらの準優勝でした。おめでとうございます。

剣道部長へインタビュー 「生徒から見た林田先生はどんな先生ですか？」

剣道部 部長 2年 奥平 真央さん (丸岡中出身)

林田先生はある言葉を大切にしています。それは「懸待一致」という言葉です。懸待一致とは、攻めるときにも守る気持ちを、守るときにも攻める気持ちをもつという意味です。この言葉を胸に日々稽古に精進されています。林田先生はとても厳しいですが、常に僕たちのことを思って指導されています。僕たちだけでなく林田先生自身にも厳しいからこそとてもご活躍されているのだと思います。



ふるさと学習

1年 <福井県教育博物館訪問 ~地域の宝さがし 先人100人に学ぼう~>

11月2日、16日、福井県教育博物館を訪問し、特別展「わたし、先生になる！～鯖江女子師範学校での学び～」を見学しました。

教育博物館を訪れて 1年 清水 唯太さん (金津中出身)



今回のふるさと学習で、福井県の歴史について学びました。福井県の昔のことは、初めはあまり興味がなかったけれど、今回の学習を通して、くわしく知ることができました。自分が生まれる前の出来事など、知らないことがたくさんあり、昔の教科書など日常生活では見られないものも実物でしており、実際にふれることができてとてもいい経験ができました。



2年 <「きゃっチャリ」アプリで丸岡の観光スポット巡り>

11月2日、16日、坂井市が作成したアプリ「きゃっチャリ」を使用し、丸岡の観光名所などを実際に巡り、スタンプラリーをしました。また、実際に使ってみての感想や改善点を、高校生の視点でまとめ、坂井市に提案しました。



城小屋マルコ

本光院

きゃっチャリを体験して

2年 本田 侑基さん (金津中出身)



きゃっチャリプロジェクトでは、「きゃっチャリ」という坂井市の公式アプリを使って、坂井市内、主に丸岡町の様々な観光地をスタンプラリー形式で回りました。今まで知らなかった場所を今回の活動を通して知ることができたのでよかったです。みなさんにも、このアプリを活用して地元の魅力についてより知ってもらいたいと重いました。

◎地域の方々からのご意見、高校生とやってみたいこと等ございましたら、丸岡高校まで是非お声かけをお願いいたします。 ☎0776-66-0160 (丸岡高校グローバル事務局)